

日	月	火	水	木	金	土
		1 月謝振替日	2	3 個人面談	4	5
6	7	8 月謝再振替日	9	10 個人面談	11	12
日曜特訓 育伸テスト提出締切	休校					
13	14	15	16	17 個人面談	18	19
日曜特訓	休校					
20	21	22 通常授業 年内最終日	23 休校	24 休校	25 冬期講習 (通常授業休講)	26
日曜特訓	休校					
27	28	29	30 休校	31 休校		
	冬期講習 (通常授業休講)					

開校時間 火～金 14:00～21:10 土 10:30～19:00 日 13:00～19:00 冬期講習 10:30～19:00
 ※ 12/23～1/5 はすべての授業が休講になります(集合は振替なし・自学、道場は1週分振替)
 ※ 育伸社テストは自宅受験のみです(教室受験はありません)



★ 12月の予定 12/6 育伸テスト締め切り(自宅受験のみ) 12/23, 24・30～1/2 休校
 12/25～1/5 冬期講習 12/23～1/5 通常授業休講

★ 1月の予定 1/3～5 冬期講習 1/6 通常授業開始 1/10 育伸テスト提出 1/16 中学入試統一日

M.access (エム・アクセス)

TEL:075-256-7739

Fax:075-256-7724

E-mail maccess@sch.jp

独断 ◆ランボーは「酔いどれ船」という詩を書いた。この「酔いどれ船」とは果たしてランボー自身のことなのか。もちろんそうであるが、それに重ねて重要なメタファーがある。それは何か。◆それは当時の「病院船」である。重度の精神病患者や、また伝染病患者などを隔離するためにセーヌ川に浮かべたぼろ船の隔離病棟である。そしてそれは誰にも知られず夜中に沖まで運ばれ、火をつけて焼かれた。◆ミケランジェロは、なぜ偉大なのか。「サン・ピエトロのピエタ」という、処刑されたキリストをマリアが抱きかかえている作品がある。このマリアは果たして母マリアなのか。これはキリストの妻であるマグダラのマリアであり、ミケランジェロは真実を描写したのだ。ルネサンスの本質はローマ教会に対するレジスタンスである。◆川端康成の私小説「伊豆の踊子」の踊子は、果たして描写の通り無垢な少女だったのか。前半はさておき、後に、おそらく初めて客をあてがわれたことがメタファーされている。当時の芸人が幼くして体を売っていた真実を、耐えがたい自身の葛藤をもって描いたのだ。◆本当の芸術は、真実を鋭く抉り出すものだ。真実は社会の暗部であり、暗部を暴くことは権力者への批判となる。だから直接的には表現できず、どうしても象徴的、暗喩的にならざるを得なかっただろう。それでも命を賭けた告発は知的水準の高い人たちの間でじわじわと広がり、やがて権力者の気づくところとなる。◆ランボーは37歳で病死し、レジスタンスとしてのルネサンスは50年で終わり、川端は72歳で自決した。(み)